

最近の火山防災対策の取組状況（分類別の概要）

監視・観測（火山活動の把握）

- ・火山観測網、火山監視情報システムの運用等（気象庁）
- ・機動観測用機器等の火山監視・観測用機器の更新（機動観測用テレメータ装置、データ受信装置）（気象庁）
- ・GNSS連続観測、衛星SAR干渉解析[浅間山、口永良部島等]（国土地理院）
- ・航空機による海域火山調査[南方諸島(福德岡ノ島、西之島等)、南西諸島(桜島・薩摩硫黄島等)]（海上保安庁）
 - ※上記の他、研究目的で実施される観測
 - ・地球観測衛星による火山観測（宇宙航空研究開発機構）
 - ・海域火山活動把握のための船舶等を用いた調査観測[伊豆・小笠原海域等]（海洋研究開発機構）
 - ・火山観測網の運用（防災科学技術研究所）
 - ・火山機動観測実証研究事業（文部科学省）（防災科学技術研究所）

研究・技術開発の推進

<応用研究>

【監視・観測】

- 噴火予測・前兆現象の評価
 - ・地殻変動の力源推定〔草津白根山、浅間山、伊豆大島、阿蘇山、霧島山、桜島、口永良部島〕（国土地理院）
 - ・次世代火山研究推進事業（文部科学省）
 - 先端的な火山観測技術の開発（課題B、東京大学）
 - 火山観測に必要な新たな観測技術の開発（課題B2、京都大学）
 - ・火山観測データによるメカニズム解明と状態遷移図作成（防災科学技術研究所）
 - ・巨大噴火準備過程の研究（産業技術総合研究所）
- 噴火後の推移の評価
 - ・次世代火山研究推進事業（文部科学省）
 - 火山噴火の予測技術の開発（課題C、北海道大学）
 - ・海域火山活動把握のための研究開発（海洋研究開発機構）
 - ・マグマ上昇率の物質科学的推定（防災科学技術研究所）
 - ・物質科学的手法による火山噴火推移の研究（産業技術総合研究所）
 - ・トンガ海底火山噴火とそれに伴う津波の予測と災害に関する総合調査（文部科学省）（東大地震研他）
- ハザード予測
 - ・次世代火山研究推進事業（文部科学省）
 - 火山災害対策技術の開発（課題D、防災科学技術研究所）

<開発研究(実用化)>

【監視・観測】

- 噴火予測・前兆現象の評価
 - ・火山活動の監視・予測に関する研究（地殻変動観測等による火山活動評価、化学的手法等による火山活動監視）（気象庁）
- 降灰対策
 - ・火山活動の監視・予測に関する研究（火山噴出物の監視技術とデータ同化に基づく輸送予測）（気象庁）
 - ・広域降灰時の土石流影響評価手法の開発（土木研究所）
- 【住民・自治体への情報提供】
- ハザード予測
 - ・戦略的イバーション創造プログラム（SIP）第2期（内閣府（科技））（※SIP第2期成果の活用）
 - 衛星データを活用したシミュレーションによる溶岩流・火碎流の到達域予測技術開発（東大地震研）
 - ・トンガ海底火山噴火とそれに伴う津波の予測と災害に関する総合調査（文部科学省）（東大地震研他）
- 降灰対策
 - ・戦略的イバーション創造プログラム（SIP）第2期（内閣府（科技））（※SIP第2期成果の活用）
 - レーダ観測による火口周辺の降灰分布把握（鹿児島大学）
 - ・1時間先までの降灰分布ナウキャストによる降灰分布推定（日本気象協会）
 - ・火山降灰による消防車両及び危険物施設（石油タンク）への影響評価（消防庁）
 - ・降灰マーカー及び降灰ゲージを用いた火山灰堆積厚把握手法の現地試験及び整備〔諭訪之瀬島〕（国土交通省）
- 上記以外の研究
 - ・Pi-SAR X3の試験観測および解析技術の高度化（情報通信研究機構）

火山研究者の育成

- ・火山研究人材育成コンソーシアム構築事業（文部科学省）（東北大大学）

基礎データの整備

- ・火山基本図[有珠山、俱多楽、御嶽山、神津島、北海道駒ヶ岳、白山、鶴見岳・伽藍岳、九重山、諭訪之瀬島]、火山土地条件図[諭訪之瀬島、蔵王山]の整備（国土地理院）
- ・海域火山データベース、海域火山基礎情報の整備（海上保安庁）
- ・次世代火山研究推進事業（文部科学省）：火山観測データの一元化（課題A、防災科学技術研究所）
- ・火山地質図・データベースの整備〔地質図発行（磐梯山、日光白根及び三岳、伊豆大島（陸域部）、恵山）；大規模火碎流分布図公表（阿蘇カルデラ阿蘇4火碎流、支笏カルデラ支笏火碎流、姶良カルデラ入戸火碎流）；火山灰データベースの公開；火口位置データベースの整備〕（産業技術総合研究所）